

方言

方言は 仲間どくの どのことば
 ぎいていこと 何人ともなく 少くはり
 手るが 少くはりかたはりあり
 新筆中 子供どくで 疎隔した時
 もうてこりい ちって来て下さい
 を はじめた さいた 方言どく
 アクセン 下の 木には
 フクシマ ども 青森 ども
 仕事していらる

昨日 不テル に入り 次の朝 ちかえに
 業者と 会場で 仕事していら
 朝 不テル であっていらる
 業者が ちかえに 来た
 のくまにか と いわれ
 フブヤア いく ちかえ
 ギヤンセル にならぬ
 ていん 又 いく ちかえ
 その時の 手本外 をしめして
 そこで ヤ とめかた

いき子しよ

と言つていうのだ

ある時 ホテルのとれず

リヨカントとまう氏

お甲さん うしい人に

どうぞお辞かた

飛あそい 皆おていゝ しすかに 都屋に入る

お風呂に 浴衣さねた

そこで どうぞお下かたといわれ

音かしくいよう

そいとお湯を使うていゝと

にやきあや どうぞお立ちかた

しすかたにしていゝのに と思つた

めとて わかたに 二つとけりとは

たつた

お言は おとしろい

2025
4/7